

見えない脅威を乗り切るために

6月1日、約3カ月続いた一斉休校が終わり、子どもたちのにぎやかな声が学び舎に戻りました。

それから2カ月。学校生活は新型コロナ

ウイルスに備えた「新しい生活様式」の実践で大きく変化。子どもたちが安心して学ぶことができる環境づくりを目指して模索が続く教育現場の今をお伝えします。



1_ 手作りのフェイスガードを使って対話する龍野小児童ら 2_ 机を離して静かに給食を食べる甲佐小の児童ら 3_ 手作りの仕切りが設置された白旗小の手洗い場 4_ 放課後に手すりなどの消毒を行う乙女小の教員ら 5_ 甲佐中のPTA全体会では永瀬校長がリモートであいさつ

ICTで子どもたちの学びを支援

甲佐町教育委員会
蔵田 勇治 教育長



町内各小・中学校では、新型コロナウイルスの脅威を乗り越えるため、各先生らが試行錯誤しながら、「新しい生活様式」を実践してくれています。

町では、これまで本町が取り組んできたICTによる教育をさらに推し進め、子どもたちが安心して学ぶことのできる環境を整備し、学びの保障と教育の質の向上に取り組んでいきます。

●お問い合わせ先

町学校教育課 ☎096-234-0102

■試行錯誤が続く教育現場

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い臨時休校していた町内の小・中学校が再開して、まもなく2カ月が経とうとしていた7月22日（水）甲佐中学校で授業参観が開催されました。

保護者らがわが子の成長を見守るこの学校行事も、今年にはマスクの着用や手指消毒の徹底などの感染対策を行いつながら実施。

その後のPTA全体会はリモートで行われ、保護者らは各教室のスクリーンに映し出された永瀬善久校長らの話に耳を傾けました。

「式」に合わせて、教育現場では試行錯誤が続いています。

龍野小学校や白旗小学校では、休校期間に特別支援教育支援員や学校主事、教職員が作製したフェイスシールドや仕切り板を飛沫防止に活用。

7月16日からプールの授業が始まった甲佐小学校では、着替え時の密集を防ぐため、更衣室を複数用意し、児童らを分散させています。

放課後には、教員らが手すりなどの消毒を毎日実施しており、乙女小学校の川上輝美校長は「教職員総出で児童らが触れる部分を中心に消毒しています。手洗いや手指消毒の徹底も引き続き進めていきたい」と話しました。

▲甲佐町商工会内の特設ブースで販売が始まったプレミアム付商品券



お得な商品券で町内のお店を応援しよう

甲佐町プレミアム付商品券の販売がスタート

■新型コロナウイルス感染症 対策関連事業の一環

町では、新型コロナウイルス感染症拡大による町民の生活支援と低迷した地域経済の活性化を目的として、7月6日(月)より、甲佐町商工会内特設ブースにて甲佐町プレミアム付商品券の販売を行っています。

商品券は、7月26日現在、町内18の飲食店で使える飲食店用(500円×10枚)と飲食店18店舗を含む町内84店舗で利用可能な一般用(500円×20枚)の2種類を用意しており、飲食店用は2500円、一般用は5000円で購入可能です。

商品券の購入は、免許証や保険証といった住所がわかるものの提示が必要です。飲食店用については、町内事業所に勤務する方もご購入いただけます。購入時に、社員証など町内事業所で勤務することがわかるものを提示してください。

■完売次第販売終了、利用は来年1月12日まで

2つの商品券は、いずれも12月15日(火)まで(土、日曜日および祝日を除く)販売期間を設けていますが、完売した場合はその時点で販売終了となります。

7月26日現在、飲食店用が残り1029冊、一般用が残り3646冊となっています。商品券は販売所へお越しの方一人につき1冊まで購入可能です。お買い求めの方は、甲佐町商工会へお急ぎください。

■商品券ご利用の注意点

甲佐町プレミアム付商品券は、町内の登録店舗でご利用できますが、たばこやプリペイドカードの購入、公共料金の支払いなどには使用できません。商品券の転売や譲渡も不可です。

また、購入の際、つり銭は出ませんのでご注意ください。

▼お問い合わせ先
甲佐町商工会

☎096・234・0272